



発行 全国治水期成同盟会連合会

東京都千代田区平河町2-7-5 (砂防会館内)

電話 03(3222)6663 FAX 03(3222)6664

H P <http://www.zensuien.org/>

Ema i l zensuien@k2.dion.ne.jp

編集・発行人 下 川 順



目 次

森と湖に親しむ旬間.....	国土交通省河川局河川環境課.....	2
第35回「水の日」「水の週間」.....		4

森と湖に親しむ旬間

(平成23年7月21日～31日)

国土交通省河川局河川環境課

・呼びかけ統一標語

ふれあいさわやか 森と湖
もう一つ ふるさと見つけた 森と湖
さわやかな 心のオアシス 森と湖

・統一シンボルマーク



農林水産省及び国土交通省は、毎年7月21日から31日までを「森と湖に親しむ旬間」として定めています。

この旬間は、昭和62年度より開始され、国民のみなさんに森林や湖に親しむことにより、心と体をリフレッシュしながら、森林やダム等の重要性について理解していただくことを目的としています。

本年度も旬間中は、農林水産省、国土交通省、都道府県、市町村等が主催者となり、全国各地の管理ダムを中心として、ダム堤体内、発電所、水源林の見学会やレクリエーション等が実施されるほか、ホームページ、チラシ等により広報活動を展開していきます。

こうした機会を通じて、森林やダム等の重要性へのご理解をより一層深めていただければと考えます。

以下に本旬間の実施要綱を紹介します。

平成23年度「森と湖に親しむ旬間」実施要綱

1. 目的

国民に森と湖に親しむ機会を提供することによって、参加者の心身をリフレッシュし、明日への活力を養うとともに、森林やダム、河川等の重要性について、国民の関心を高め、理解を深めることを目的とする。

2. 期間

平成23年7月21日(木)から7月31日(日)

3. 主催

農林水産省、国土交通省、都道府県、市町村

4. 後援(予定)

内閣府、(独)水資源機構、日本放送協会、
(社)日本新聞協会、(社)日本民間放送連盟

5. 行事等の実施主体等

(1)実施主体

農林水産省、国土交通省、各地方公共団体、マスコミ関係機関、民間企業等の主催や協力により各種行事が実施されるよう調整する。

(2)実施場所

全国各地の森林、すべての管理中のダム(国、機構、都道府県)及び可能な限り多くの利水ダムにおいて行うことを目標とする。

6. 実施内容等

(1)行事实施の考え方

水と緑に恵まれた自然豊かな森と湖に集い、自然環境に親しみ、人と人との交流を深め、やすらぎやうるおいを感じてもらうことを通して森と湖の大切さを理解することを目的に、全国各地の水源地域等において各種行事、広報活動等を実施する。

(2) 実施内容

- ア. 森林、ダム、湖沼の美しさ、快適さを享受するための行事等の実施
- イ. 森林、ダム、湖沼に対する理解、関心を深めるための行事等の実施
- ウ. 森と湖のある上流水源地域住民と下流都市地域住民との交流
- エ. その他

7. 協賛 (予定)

公益社団法人日本河川協会、(財)国土技術研究センター、(財)河川情報センター、(財)河川環境管理財団、(財)日本ダム協会、(社)ダム・堰施設技術協会、(財)ダム技術センター、(財)ダム水源地環境整備センター、全国治水期成同盟会連合会、(社)全国治水砂防協会、(社)建設広報協議会、全国建設弘済協議会、(社)国土緑化推進機構、(社)日本治山治水協会、全国森林組合連合会、(社)全国森林土木建設業協会、(社)日本林業協会、(社)全国森林土木連合協会、(社)全国木材組合連合会、(社)日本森林技術協会、(財)日本森林林業振興会

昨年の様子

○豊平峡ダム (所在地：北海道)



(キャットウォークを歩く見学者)

○野村ダム (所在地：愛媛県)



水生生物同定作業



第 3 5 回「水の日」・「水の週間」

行事実施内容主催等水の週間中央行事

1. 水の展示会

日時：7 月 29 日(金)～31 日(日)

9:30～16:50(初日のみ 10:30～)

場所：科学技術館(2F)

【主催】国土交通省/東京都/実行委員会

【後援】文部科学省/厚生労働省/農林水産省/経済産業省/環境省/(独)水資源機構/(財)日本科学技術振興財団/日本放送協会/(社)日本新聞協会

【協力】TOTO(株)/電源開発(株)/三菱レイヨン・クリンスイ(株)

内容：水の週間のテーマに沿った各種展示のほか、平成 23 年度水資源功績者を紹介。また、全日本中学生水の作文コンクール優秀賞作品、水とのふれあいフォトコンテスト入賞作品を展示。

出展：国土交通省水資源部/国土交通省関東地方整備局/東京都水道局/(独)水資源機構/(独)国際協力機構/(社)農業農村工学会/(社)ダム工学会/(社)日本治山治水協会/NPO 法人日本水フォーラム/(社)日本下水道協会/巧水(たくみ)スタイル推進チーム/TOTO(株)/会/電源開発(株)/三菱レイヨンクリンスイ(株)

2. 水を考えるつどい

日時：8 月 1 日(月) 13:30～16:30

場所：科学技術館(サイエンスホール)

内容：(1)水の週間関連表彰式 [13:30～13:50]

(一般入場不可)

- ・水資源功績者表彰
- ・全日本中学生水の作文コンクール
- ・水とのふれあいフォトコンテスト

(2)シンポジウム [14:10～15:45]

(以降一般入場可、申込は別紙 2 を参照)

テーマ「水の恵み

～東日本大震災を機に考える～

第 1 部「水」が脅かされた東日本大震災

- ①宮城県南三陸町からの報告
- ②仙台東土地改良区からの報告
- ③東京都水道局からの報告

第 2 部東日本大震災を機にあらためて考える

「水の恵み」

- ①「水の恵みがもたらす食料と農業」(仮)
荘林幹太郎(学習院女子大学教授)
- ②「水とエネルギー」(仮)
井上素糸(立命館大学チャェアプロフェッサー)

③「水が織り成す美しい文化・心のふるさと」(仮)
宮村忠(関東学院大学名誉教授)

(3)報告 [15:55～16:25]

- ①巧水(たくみ)スタイル推進チームの活動報告
- ②「水とのふれあい」水とのふれあう水の里の旅コンテスト 2011」大賞企画の紹介

その他の行事実施内容等

水の週間一斉打ち水大作戦

日時：8 月 1 日(月)～8 月 7 日(日)

場所：全国各地

主催等：国土交通省/都道府県/趣旨に賛同いただける団体ほか

内容：

・趣旨に賛同いただける団体又は個人による全国各地での一斉打ち水

・下水再生水や風呂の残り湯、雨水など、水道水以外の水を有効利用し、クーラーにない「涼」を実感

・浴衣等の涼しげな服装で行うことを推奨

・打ち水の前後に気温を測定し、効果を確認

・・・水の週間一斉打ち水大作戦 in 国土交通省

日時：8 月 2 日(火)12:30～

場所：国土交通省(中央合同庁舎 3 号館玄関前)

水の週間記念第 31 回隅田川レガッタ

日時：8 月 7 日(日)

場所：隅田川(言問橋～吾妻橋)

【主催】(社)東京都ボート協会

【協賛】実行委員会ほか

【後援】国土交通省/東京都/(独)水資源機構ほか

内容：広く国民が水や川に親しみや関心を持つための親水運動として、一般、中学生等によるエイト、ナックルフォアのボート競技を実施

利根川水系上下流交流

「草木湖まつり」での上下流交流

流域として密接なかかわりを有する上下流の交流を目的として実施

日時：8 月 15 日(月)

場所：群馬県みどり市草木ダムほか

【主催】群馬県みどり市ほか

【協力】東京都墨田区/東京都水道局/実行委員会
内容：草木湖まつりへの墨田区太鼓連盟の参加等

施設見学会

ダムや浄水場などの施設見学会を各都道府県並びに(独)水資源機構等において実施
都道府県/(独)水資源機構ほか

その他

・全国各地で①講演会、②展示会など多彩な催しを実施

- ・ポスターの配布・掲示
- ・啓発冊子（日本の水）の配布

(注)「実行委員会」とは、「水の日」・「水の週間」の趣旨に賛同し、政府による「水の週間」の各種の啓発活動と一体となった諸行事を積極的に実施することを目的として、水に関係の深い団体で設立された「水の週間実行委員会」である。

詳しくは下記にアクセスしてください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/water01_hh_000060.html

